

# NAKAMOZU イノベーションコア 創出コンソーシアム レポート

2021年11月  
第1号

事務局：堺市 建築都市局 都市整備部  
中百舌鳥・拠点整備担当

## 主なコンテンツ

1. NICCC ミーティングとは
2. 第1回 NICCC ミーティング概要
3. 当日の様子
4. 意見交換でのご意見

## NAKAMOZU イノベーションコア 創出コンソーシアム 会員

- ・公立大学法人 大阪府立大学
- ・公立大学法人 大阪市立大学
- ・堺商工会議所
- ・公益財団法人堺市産業振興センター
- ・株式会社さかい新事業創造センター
- ・株式会社池田泉州銀行
- ・株式会社エスポワール
- ・大阪ガス株式会社
- ・大阪市高速電気軌道株式会社
- ・大阪信用金庫
- ・関西電力株式会社
- ・株式会社スマートバリュー
- ・大和ハウス工業株式会社 堺支社
- ・大和リース株式会社
- ・西日本電信電話株式会社 関西支店
- ・堺市

## 支援・協力機関

- ・株式会社日本政策金融公庫

令和3年10月25日

第1回 NICCC ミーティングを開催しました。

## 1. NICCC ミーティングとは

- ・ なかもずエリアでは、大学や産業支援機関、スタートアップ企業などが集積し、産学官連携などによる新たな技術やビジネスが生まれるイノベーション創出拠点形成の実現をめざしています。
- ・ NICCCという言葉は、“Nakamozu Innovation Core Creation Consortium”の頭文字であり、大学・民間事業者・産業支援機関・行政等が、課題や目標を共有し、相互に知恵を出し合い、それぞれの役割を果たしつつ協力・連携することで、なかもずエリアをイノベーション創出のリーディングエリアとして発展させることを目的に設立したプラットフォームです。
- ・ NICCC ミーティングとは、会員等の意見交換や交流を深めるとともに、イノベーションやスタートアップに係る新たな知見を学ぶ等の機運醸成を図るための会議です。

## 2. 第1回 NICCC ミーティング概要

日時：令和3年10月25日（金）13時～17時  
場所：堺市産業振興センター4階「セミナー室5」

### <プログラム>

1. 開会挨拶
2. 話題提供①「新大学、産学連携などについて」  
NAKAMOZU イノベーションコア創出コンソーシアム座長  
大阪府立大学 工学研究科教授  
副学長 藤村 紀文先生  
話題提供②「イノベーション拠点の事例紹介」  
アルパック(株)地域計画建築研究所
3. 意見交換 「ロードマップ作成に向けたなかもずエリアの将来像など」
4. 名刺交換会
5. 閉会

### 3. 当日の様子

- ・ コロナ禍の影響もあり、コンソーシアムメンバーが初めて一堂に会する機会となり、短時間でしたがメンバー同士の交流も実現しました。
- ・ あいにくの天候でしたが、ミーティング前にはなかもずエリアの現状把握のため、現地視察もおこなわれました。
- ・ ミーティングの冒頭では、藤村座長より新大学の取組や今後の産学連携の方向性をご説明いただきました。事例紹介では、海外や日本各地のイノベーション拠点について、理解を深めました。
- ・ その後、なかもずのイノベーション拠点形成に向けた方向性や課題、取り組みたいこと等について、各社より自由に意見を頂戴しました。メンバー同士も他社の想いに触れる貴重な時間となりました。
- ・ 会議後は 30 分程度の交流時間を設け、メンバー同士のネットワーキングも大きく前進しました。

### 4. 意見交換でのご意見

#### <決意表明>

- ・ これまでも堺市の様々な事業に協力させて頂っており、今回のコンソーシアム事業にも関心を持っている。他のメンバーとも交流しながら協力していきたい。
- ・ なかもずがより魅力的な空間になるよう、にぎわい創出を進めていく必要があり、当社としても協力できる場所は頑張りたい。

#### <なかもずのイノベーション拠点形成に向けて>

- ・ イノベーション拠点の前提となるのは、まちづくりであり、そのコンセプトが重要ではないか。例えば、エネルギーや環境、安心安全なまちといった概念である。
- ・ 他のエリアとの差別化や違いを出すためにも、なかもずはどういった位置付けであるのかを明確にする必要がある。
- ・ なかもずは、なんばや新大阪など都心部へのアクセスも良好であり、大きなポテンシャルを秘めていることは間違いなく、地政学的なアドバンテージを活かさないといけない。
- ・ 高校生ビジネスコンテストをはじめ、堺にはイノベーションの芽が着実に芽吹いているという印象である。こうした強みを活かすべきである。
- ・ 世界遺産である百舌鳥古墳群を活かしたイノベーションが生まれると面白いかもしれない。
- ・ 堺市は歴史的にもものづくりのまちであり、海外との関係では港町として発展した歴史がある。新しいものに取り組む気風は堺にはあるのではないか。
- ・ なかもずのイノベーションについても、分かりやすいテーマ設定が必要かもしれない。環境や健康長寿、子育てや若い世代の活用など様々なテーマ設定ができるだろう。堺市の施策とも連携しながら、具体的なテーマ設定をしながら、企業との役割分担等を考えていく必要がある。



#### 【事務局】

堺市 建築都市局 都市整備部  
中百舌鳥・拠点整備担当  
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 3 番 1 号 15 階  
TEL:072-340-0389/FAX:072-228-7897